

工業会活動

平成30年航空機生産額は前年比626億円の増額

経済産業省が2月15日に公表した生産動態統計（年計確報値）に基づき、平成30年の航空機生産額（暦年値）を集計した。その結果、総額は前年比626億円（3.6%）増の1兆8,232億円となった。平成25年から27年までに増額基調が続いた後、28年に一旦減額となったが、29年から再び増加基調となっていることが確認された。

内訳は、防衛向けが前年比510億円増の5,827億円、民間向けが116億円増の1兆2,405億円となっている。

品目別にみると、機体の生産額は、防衛向けが機体の製造、部品及び修理の増により昨年実績を408億円上回る3,881億円、民間向けが主力のボーイング777の生産減等により昨年実績を460億円下回る6,021億円となったため、機体全体では前年より53億円（0.5%）減の9,902億円となった。エンジンの生産額は、防衛向けが109億円の増、民間向けが568億円の増となり、エンジン全体では前年より677億円（10.7%）増の7,014億円となった。また、その他機器（付属品・通信機器等）の生産額は、前年とほぼ同じレベルの1,316億円となった。

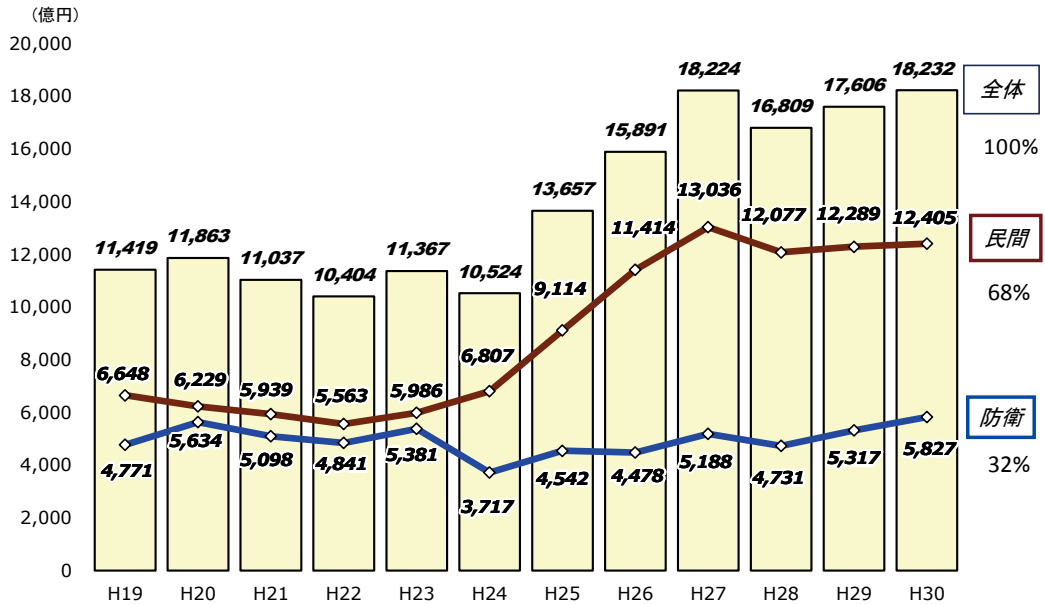
また、全体額の防衛と民需の比率は32%対68%と民需が前年より微減となったが、平成19年以降連続して民需比率が50%を超える状

況が続いている。近年、民間航空機で、ボーイング社等からの受注増大に伴い民需比率が増大する傾向にあったが、今回も民需比率の増大傾向の定着を確認することとなった。

なお、平成30年の品目別防衛比率は、機体関連39%、エンジン関連13%、その他機器79%となっている。

上記のように平成30年の我が国の航空機生産は、29年に引き続き増加となった。今後については、防衛向けではP-1固定翼哨戒機やC-2輸送機等の調達に伴う安定的な生産が期待される。民間向けでは日本企業が参画するボーイング777は減産に入っているが、ボーイング787の受注は好調に推移し、本年から更に増産することとなっている。また、ボーイングの次期主力機777Xの初号機納入が計画どおり2020年に行われれば、それ以降777Xの生産は本格化する。こうした状況を踏まえると、今後の航空機生産は拡大基調が期待される。

航空機／国内生産額推移



H29年とH30年の区分別比較

(単位:億円)

区分	H29年確定値(H30.6月)			H30年確報年計値(H31.2月)			差(H30-H29)				
	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計		
製造	機体	本体	1,376	66	1,442	1,539	8	1,547	163	△58	105
		部品	996	6,132	7,129	1,128	5,774	6,901	131	△359	△227
		小計	2,373	6,198	8,571	2,667	5,782	8,449	294	△416	△122
	エンジン	本体	159	3	162	190	8	199	31	6	37
		部品	482	4,898	5,380	509	5,384	5,892	26	486	512
		小計	641	4,900	5,542	699	5,392	6,091	58	492	549
	その他機器	875	233	1,108	855	245	1,100	△19	12	△7	
合計	3,889	11,332	15,220	4,221	11,419	15,640	333	87	420		
修理	機体	本体	617	142	759	758	142	900	140	0	141
		部品	483	141	624	457	96	553	△26	△44	△70
		小計	1,100	283	1,383	1,215	239	1,453	114	△44	70
	エンジン	本体	137	610	746	181	665	845	44	55	99
		部品	23	26	49	30	47	78	7	21	29
		小計	160	636	795	211	712	923	51	76	128
	その他機器	168	39	207	180	36	216	11	△3	8	
合計	1,429	957	2,386	1,605	987	2,592	177	30	206		
全体	機体	本体	1,994	208	2,202	2,297	151	2,447	303	△57	246
		部品	1,480	6,273	7,752	1,585	5,870	7,455	105	△403	△298
		小計	3,473 (35%)	6,481 (65%)	9,954 (100%)	3,881 (39%)	6,021 (61%)	9,902 (100%)	408	△460	△53
	エンジン	本体	296	612	908	371	673	1,044	75	61	136
		部品	505	4,924	5,429	539	5,431	5,970	34	507	541
		小計	801 (13%)	5,536 (87%)	6,337 (100%)	910 (13%)	6,104 (87%)	7,014 (100%)	109	568	677
	その他機器	1,043 (79%)	272 (21%)	1,315 (100%)	1,035 (79%)	281 (21%)	1,316 (100%)	△8	9	1	
	合計	5,317 (30%)	12,289 (70%)	17,606 (100%)	5,827 (32%)	12,405 (68%)	18,232 (100%)	510	116	626	

(注) 四捨五入の関係から、合計、小計は必ずしも一致しない

(出典:経済産業省生産動態統計)